

セーレンが米に新工場

自動車内装材 タイには縫製工場

セーレン（本社福井市、川田達男社長）は、北米市場でのシェア拡大を狙い、自動車内装材関連の海外生産拠点を強化することを明らかにした。米国内では「二ヵ所目となる生産工場を確保するほか、タイにも今年秋完成をめどに縫製工場を新設する。

世界戦略を積極的に進める同社は、今期の設備投資約五十億円のうち、約二十億円を海外投資に充てる計画だ。

同社は、米国ニュージャージー州でコンピューターによる自動車内装材の企画製造一貫システム、ビスコテックスによる自動車内装材の生産を進めてきたが、日本の自動車メーカーの海外ソフトによる生産を進めるなど、市場環境が変化。生産強度を目指すことになった。新たに、ノースカロライナ州に二万平方メートル規模の工場を買収することが内定。ビスコテックスによる生産のほか、スピード調内装など欧米製品と差別化できる製品生産について、

来年後半から量産体制に入る。自動車内装材の生産を行っており、ブラジルについても新たな生産工場確保に向け、買収計画を進めている。

また、タイで自動車内装材の製造・販売を展開する子会社サハセーレンは、縫製を行なっている。自動車内装材の生産を現地で縫製し、米国市場で販売する。

セーレンは、二〇〇一年三月期連結決算を発表した。これによると、衣料などの需要低迷などを買収することで内定。ビスコテックスによる生産のほか、スピード調内装など欧米製品と差別化できる製品生産について、

増益は大幅に増加。売上高六二三億円、経営利益二五億円（60%増）。

セーレンは、「まだ始まつたばかりだが女

性客には『安心できる』と好評

で、男性客からも特に苦情はない。順調なスタートだ。JRで

選考委員の渡辺淳一氏は「文

章に範、いい意味での気取りが

あり人物構成が一人一人際立つ

ていて説得力があった。委員の

ほとんどが支持。久々にまとま

う恋愛小説家が出てきた」と

絶賛した。

藤田氏は明道中卒業後上京

（五八）は話す。

吉井浩行社長（大塚氏出身）

初めて痴漢防止対策の女性専用車両

を設けた。JR東日本の大塚社長

（六一）は話す。

吉井浩行が三月から本格導入し

たのに続く、一月日本も埼京線

で試験的走行（一般車両の混雑

に拘る）が掛かるとの懸念もあるが

男性でも女性でもお客様には

違ひなく、正直に迷うこと

やつてみてお客さまの声を聞

いた上で、本格導入するかどうか

決めていた」と話していた。

同社は、工場跡地の活用に本社機能の一

部移転も考慮している」と言う

。ホンダの吉野浩行社長（六

二）は、「最終的に決めていないが、

尚ほ、同様の世話を

まだ二年近くあり、検討中

本県関係 22年ぶり 際立つ人物構成が評価

海外拠点強化へ

海外の3拠点並行して投資

川田達男社長

直木賞に藤田氏

（福井出身）

『愛の領分』



第125回直木賞に決まり喜びを語る藤田宜永氏



島川丈男社長

秋吉の成功本 韓国で出版へ



商品、技術幅広く紹介 初の総合展示会

焼き鳥店を子エーン展開する秋吉グループ本部（本社福井市光陽二丁目）の島川丈男社長が出版した「夜逃げからの出發」が、韓国で出版されることになり、同社で最終打ち合わせを行った。翻訳家は「日本の創業に関する本訳本は少なく、ベストセラーにしてみたい」と話している。島川社長は「中小企業が成功した島川社長がこのほど、夜逃げも経験しながら四坪の店から年商二百億円の企業グループに成長するまでの一代記」と話している。初版五千部。

セーレン（本社福井市、川田達男社長）は、北米市場でのシェア拡大を狙い、自動車内装材関連の海外生産拠点を強化することを明らかにした。米国内では「二ヵ所目となる生産工場を確保するほか、タイにも今年秋完成をめどに縫製工場を新設する。

世界戦略を積極的に進める同社は、今期の設備投資約五十億円のうち、約二十億円を海外投資に充てる計画だ。

同社は、米国ニュージャージー州でコンピューターによる自動車内装材の企画製造一貫システム、ビスコテックスによる自動車内装材の生産を進めてきたが、日本の自動車メーカーの海外ソフトによる生産を進めるなど、市場環境が変化。生産強度を目指すことになった。新たに、ノースカロライナ州に二万平方メートル規模の工場を買収することが内定。ビスコテックスによる生産のほか、スピード調内装など欧米製品と差別化できる製品生産について、

増益は大幅に増加。売上高六二三億円、経営利益二五億円（60%増）。

セーレンは、「まだ始まつたばかりだが女性客には『安心できる』と好評で、男性客からも特に苦情はない。順調なスタートだ。JRで選考委員の渡辺淳一氏は「文

章に範、いい意味での気取りがあり人物構成が一人一人際立つていて説得力があった。委員のほとんどが支持。久々にまとまる恋愛小説家が出てきた」と絶賛した。

藤田氏は明道中卒業後上京（五八）は話す。吉井浩行が三月から本格導入したのに続く、一月日本も埼京線で試験的走行（一般車両の混雑に拘る）が掛かるとの懸念もあるが男性でも女性でもお客様には違ひなく、正直に迷うことやつてみてお客さまの声を聞いた上で、本格導入するかどうか決めていた」と話していた。

同社は、工場跡地の活用に本社機能の一

部移転も考慮している」と言う。ホンダの吉野浩行社長（六二）は、「最終的に決めていないが、まだ二年近くあり、検討中

。同社は、工場跡地の活用に本社機能の一

福和会の前会の名称、福寿会
が創設されたのは昭和三十三年
五月十五日ですから四十余年経
過致しましたことになります。
昭和三〇年代当時は、天ぶら
ます。毎回の会合には、福和会



福和会のあゆみ

福和会会长
森川四三一（鯖江市）

定食が七〇〇円ちょっとの時代

ですから、毎月、年六回程度の例会を開催することができ、県出身者の懇親会として発足いたしました。ついては、会の何を目的に設けようと、今日元気で活躍できるもの、両親に貢献があるゆえ、福社関連にささやかではあるが会費の余剰残金を寄付することになりました。

先輩諸氏の築かれたそのような主旨に賛同、昭和三十七年に参加したのが、私の福和会との関わりの始まりです。

その後、昭和六〇年に、私が代表として、初心の目的を継承し、少教員全員協力しながら、一年一回の懇親会を行い、一年おきに郷土訪問旅行を実施、訪問先市町村営の福祉施設を訪問し、必要と思われる品々の贈呈を続して、寄付をいたしております。毎回の会合には、福和会

春季会合には、福井県しあわせ基金に少額ですが、三〇余年繼續して、寄付をいたしております。毎回の会合には、福和会

福和会の前会の名称、福寿会
が創設されたのは昭和三十三年
五月十五日ですから四十余年経
過致しましたことになります。
昭和三〇年代当時は、天ぶら
ます。毎回の会合には、福和会

春季会合には、福井県しあわせ基金に少額ですが、三〇余年繼續して、寄付をいたしております。毎回の会合には、福和会

名庄村福祉センター訪問
(平成11年11月)

代表取締役社長
(モリカワフジ成(株))

戸田弥生さん

謡曲「花筐」の地 内外にアピール

観光協除幕式 歴史教材へ期待も



鎌倉天皇と照日の銅像
（昭和前年の像）

武生市のゆかりの謡曲「花筐」（はながたみ）にちなんだ銅像を越前守へ贈られた。

味真野苑（同市余川町）に建立し、現地で除幕式が開かれた。

地元ゆかりの謡曲「花筐」（はながたみ）は創立二十周年記念で、

味真野苑（武生）に銅像お目見え

協会や市の関係者など百人余りが出席。神事に続き、除幕式の上に二体が設置されている。

子（おおとのおうじ）後の鎌倉天皇と照日の前（てるひのまえ）の男女二体の銅像が現れた。

玉村会長は、銅像が千年先まで

残り、子どもの歴史教材や地元の歴史になつてほしい」と

いさつした。

銅像は、織田町在住の彫刻家水島正博さんの作。青銅製で、高さ約一・八メートルを建立した。

（日刊県民福井5／1号）

ふるさと

道の駅「さかい」 坂井町地域交流センター「いねす」



ごあいさつ

坂井町長 高橋耕一

福井県坂井郡坂井町垣内34-14-1
TEL 0776-72-7600
FAX 0776-72-7601

構想着手より五年を経過し、ようやく念願がかなって、道の駅「さかい」・地域交流センター「いねす」がオープンすることになりました。

まさに感激無量の思いがする

ことあります。以前から坂井

町らしさのみられる特徴的施設

の要望を町内外からいただいて

おりましたが、やっと農業によ

る町おこしの場とみられるもの

が関係者の努力と協力で完成す

るわけあります。

この施設を利用して、農産物

の直売・加工・人とのふれあ

い・作って・食べて・しゃべつ

て・楽しんで・憩える「いねす」

に行けば、何かが得られる賑わ

いの場にすべく計画を練つてお

ります。

多くの方のご来場・ご利用を

いただき、さらに改善すべきご

意見などを頂戴しながら町農業

公社が運営していくきます。

どうかご期待下さい。

“勝家の巨大橋”いかが 柴田神社「史跡公園」構想

福井工大卒業研究

中井さん参考



柴田神社周辺の整備案を提案した中井明美さんと模型

学生は建設工学科の中井明美さん（二三）＝同市光陽四丁目。昨年夏から柴田神社を人念に観察、デザインを練つてきた。整備案は詳細な解説図と、実寸の二百分の一の模型で発表された。

整備案では、橋は全長約百メートル。一五七五（天正三年）に北の庄へ入城した柴田勝家は、敵の来襲時に解体できるよう、男大連皇子と恋人の照日の前（てるひのまえ）の悲恋を描いた花筐の舞台となつた場所。

鎌倉天皇にまつわる数多くの歴史や地元の歴史教材が内外にアピールしようとして二十周年の節目に銅像を建立した。

（日刊県民福井5／1号）

季刊誌「福楽」

発行人
(株)エクシート代表取締役社長
出口隆弘（三国町）



もつと福井のよさを知り、日々の暮らしを心豊かに過ごせたら…。そんな思いでスタートした季刊誌「福楽」。「福楽」は、福井のよさを発掘、また再発見する「大人のためのタウン誌」です。年四回春、夏、秋、冬に、季節の話題を盛り込んで福井を楽しむための提案をしています。それは海や山や川などの美しい自然であったり、水や食べ物のおいしさであったり、郷土を誇りに思える数々の歴史や文化であります。以前から坂井町らしさのみられる特徴的施設の要望を町内外からいただいておりましたが、やっと農業による町おこしの場とみられるものがありました。やっと農業による町おこしの場とみられるもののが関係者の努力と協力で完成するわけあります。

この施設を利用して、農産物の直売・加工・人とのふれあい・作って・食べて・しゃべつて・楽しんで・憩える「いねす」が関係者の努力と協力で完成するわけあります。

これまでの生活していなかった人々の姿を取材したりなります。

写真や俳句、趣味の作品を募集したり、地元で元気に生活している人々の姿を取材したりなど、地元密着型の読みごたえのある内容を心がけています。

一九九九年十二月二十日に創刊されました。

三一五五四二（六）二〇〇〇年に開設されました。

尚「福楽」は定期五〇〇円、当社の東京事務所（連絡先〇三一五五四二（六）二〇〇〇）に問い合わせていただけます。

（福井）は手にしていただきたい幸いです。

（福井）は手にしていただきたい幸いです。

（福井）は手にしていただきたい幸いです。

（福井）は手にしていただきたい幸いです。

河和田屋印刷株式会社

東京本社
〒169-0075

東京都新宿区高田馬場2-6-5
電話 03(3200) 7777

福井本社
〒918-8108

福井県福井市春日3-620
電話 0776(35) 3333

若狭小浜・丸海直売店 三越日本橋店・銀座店

小浜海産物(株) 東京営業所

〒104-0045 東京都中央区築地4-4-15-405
電話 03(3541) 8388
FAX 03(3543) 8377

お菓子 太子堂

株式会社 太子堂
代表取締役会長 久保芳孝

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂2-28-1
電話 03(3413) 8021
FAX 03(3411) 2448

